



板城西っ子

東広島市立板城西小学校
学校だより
校長 増上 正美
令和7年12月23日

学校教育目標 夢と志をもち「自分育て」をする子どもの育成
～かかわりあいながら「いいちえ」「いいあせ」「いいところ」で自分を伸ばす子ども～



今日は後期前半47日目です。明日から冬休みが始まります。冬休みにはクリスマスや大晦日、お正月とわくわくする行事がたくさんあります。子供たちは年末の大掃除で活躍してくれることでしょう。冬休みの計画をお子さんと一緒に立てながら、ご家族で過ごす楽しい計画も入れてみてください。

新しい年を迎え、1月7日(水)に元気な姿の子供たちに会えることを楽しみにしています。良いお年をお迎えください。



仮設校舎の建築工事が進んでいます！

12月8日(月)からグラウンドの様子が少しずつ変わってきています。1日目は囲いの設置でした。次に、仮設校舎の外枠と中の仕切りのラインが引かれ、大きなショベルカーで溝が掘られていきました。

毎日、変わる工事の様子をタブレットで記録している6年生もいます。仮設校舎完成は令和8年夏の予定です。



私たちが勉強するプレハブ校舎を建てていくのに、雨が降っても作業されているね。(児童の言葉より)

子供たちは休憩時間に、体育館とグラウンドに分かれて遊んでいます。グラウンドのスペースはかなり狭くなり、使える遊具も減りました。狭い中でも鬼ごっこや縄跳び等、遊び方を工夫し、しっかり体を動かしています。狭い範囲の鬼ごっこは、運動量が増え、鬼のタッチをかわすための体のしなやかな動きもアップしていると感じます。



12月も 元気！ 笑顔でTRYする子供たち

12月10日(水)5校時にオーエイプロト様のグラウンドを使わせていただき、全校遊びを行いました。グラウンドは、学校から徒歩15分の高台にあります。これからも月に一度、広いグラウンドで遊ぶ時間を設けていく予定です。



感謝の会・門松づくり

12月16日(火)に、1,2年生がお世話になった地域の皆様に感謝を伝える会を開きました。前日は、地域の皆様に手伝ってもらって育て、収穫したサツマイモの皮を剥いて水にさらしました。当日の1・2時間を使って水にさらしていたサツマイモを蒸し、つぶし、砂糖を混ぜて甘いお菓子にしました。3・4時間は、お出でくださったお客様にお茶とお菓子を配り、1年生は音読劇、さくら組はクイズ、2年生はクイズと歌を披露しました。

子ども達が演技したり、問題を出したり、歌ったりする姿に地域の皆様が温かい拍手をくださいました。



12月19日(金)、5年生が地域の皆様と一緒に門松を作りました。門松は、お正月にやってくる「年神様(としがみさま)」が迷わずお家を見つけられるように飾る「目印」だそうです。松は長生きの象徴、竹は力強く真っすぐ伸びることから、家族皆が元気に長生きできるようにという願いが込められているのだそうです。



皆様、一年間ありがとうございました。どうぞ、良い年をお迎えください。

コミュニティ・スクール推進員 宗近秀夫